

中浜 中浜さんの意見にプラスすると、新人職員の成長過程をご家族にしっかりと見せていくのも1つの手です。ご家族と挨拶するとき成田さんが「新しいメンバーを私がしっかりと指導します」と言つて、ご家族が見えるところを指導をする。するとご家族は、新人職員が成長のステップを踏んで独立立ちする過程が見られます。また、なかには「新人を育てたい」という稀有なご利用者もいらっしゃいますよね。そういうご利用者に甘えていくやり方もアリだと思います。

大事なのは、ご利用者ご家族がどんなな巻き込みます。

成田 成田さんは、どう対応しますか？

直接対応した職員は、看護師が食事を止めなくてはいけない理由をご家族に一度話をしています。そのうえで、私は職員と一緒にご家族のお話を伺つて、「私としてもお食事の提供はしたいです。でも食事をすることで、結果的に窒息や誤嚥を招いて、ご本人に苦しい思いをさせてしまうのは、一番辛いのではないでしょうか。介護職だけでは判断ができないため、今のご要望を踏まえて、食べ物の風味だけでも味わうことができるかどうか、看護師に相談してみますね」と、ご家族にお伝えすると思います。

杉本 成田さんは、どう対応しますか？

もう1つの相談は、看取り期で看護師から食事を止められたご利用者のことです。それでもご家族は「母は喉が乾いたと言つておつしやつて、どうしても食べさせたい。介護職がご家族から直接頼まれた際の対応は、どのようになさっていますか？」



杉本 中浜さんの意見にプラスすると、新人職員の成長過程をご家族にしっかりと見せていくのも1つの手です。ご利用者もいらっしゃいますよね。そういうご利用者に甘えていくやり方もアリだと思います。

大事なのは、ご利用者ご家族がどんなな巻き込みます。



直接対応した職員は、看護師が食事を止めなくてはいけない理由をご家族に一度話をしています。そのうえで、私は職員と一緒にご家族のお話を伺つて、「私としてもお食事の提供はしたいです。でも食事をすることで、結果的に窒息や誤嚥を招いて、ご本人に苦しい思いをさせてしまうのは、一番辛いのではないでしょうか。介護職だけでは判断ができないため、今のご要望を踏まえて、食べ物の風味だけでも味わうことができるかどうか、看護師に相談してみますね」と、ご家族にお伝えすると思います。

成田

問題の本質が、新人の話と似ていますね。いつも課題の本質は何なのかを考える癖を付けて、成田さんはもつとチームを意識した方がいいと思います。私なら生活相談員をお伝えすると思います。

成田 成田さんは、現場スタッフの納得度をどう上げるかを考えた方がいいと思います。スポーツ選手やアーティストは表彰されたとき、必ず裏方さんやファンの皆さん、家族への感謝をまず先に言いますよね。成田さんも、感謝を大声で伝えればいいんですよ。

本当にそうなんですよね。私もこの場



成田 最後の相談は、若手とベテランの認識差、理想と現実のズレについてです。私は現場のリーダーを務めながら、「東京ケアアリーダーズ」をはじめ、法人のPRなど、介護の魅力を外部発信する活動をしています。これは法人の経営層から「外部活動でどんどんPRして、採用につなげてほしい」とお願いされていることでもあります。

しかし私が外で活動する間、ヘルプに入る職員の方々がいらっしゃるわけです。そして長年現場一筋で働かれている方々からすると、「PR活動はいいから、成田さんは現場においてほしい」という声がどうしても上がるわけです。私としては日々、負担をかけて申し訳ない気持ちでいるのですが、フロアの理解が得られない、後輩が介護の発信をためらってしまうかもしれません。特に介護業界内外で講演活動をされているおふたりに、現

成田 一番大事なのは「PR活動をやりなさい」と言う経営層の声と行動した後の結果を、一緒に働くフロアの職員さんに届けられるかだと思います。

私はPR活動を勝手に行っていると考へる方があるんですね。他の人を頼つて、みんなで解決した方がよい気がします。

ベテランの職員さんにも「何かできることはありませんかね？」って聞いてみるとですよ。例えば「10ccはダメだけど、スボンジで舌だけ濡らそうか」などのアイデアが出てくるかもしれません。ご家族からしたら禁止されていた飲食が一步でも進むわけですから、それだけでもうれしいと思います。

期を迎えるいかでです。介護職や看護師の主観だけで話をせずに、「Aさんがこういう最期を迎えると思いますか？」と、それぞれの専門職に聞いてみる。どこまでできるのかをチームみんなで決める。そこからご家族に了承を得て、チーム全体で実行する。成田さんの話だと、成田さん自身が責任を背負いすぎることはありませんかね？」って聞いてみるとですよ。例え、「10ccはダメだけど、スボンジで舌だけ濡らそうか」などのアイデアが出てくるかもしれません。ご家族からしたら禁止されていた飲食が一步でも進むわけですから、それだけでもうれしいと思います。

私はならまず施設長に「私がPR活動を勝手に行つていると考へる方がたくさんいるので、仕事がしづらいです」と率直に打ち明け、で、仕事がしづらいです」と率直に打ち明け、「法人、施設の施設長にこうお願いします。『法人、施設の広報として、成田さんは動いてください』と皆の前で発表するか、その旨を書面で張り出してください」と。そうでないと、胸を張つて外部の活動ができないからです。

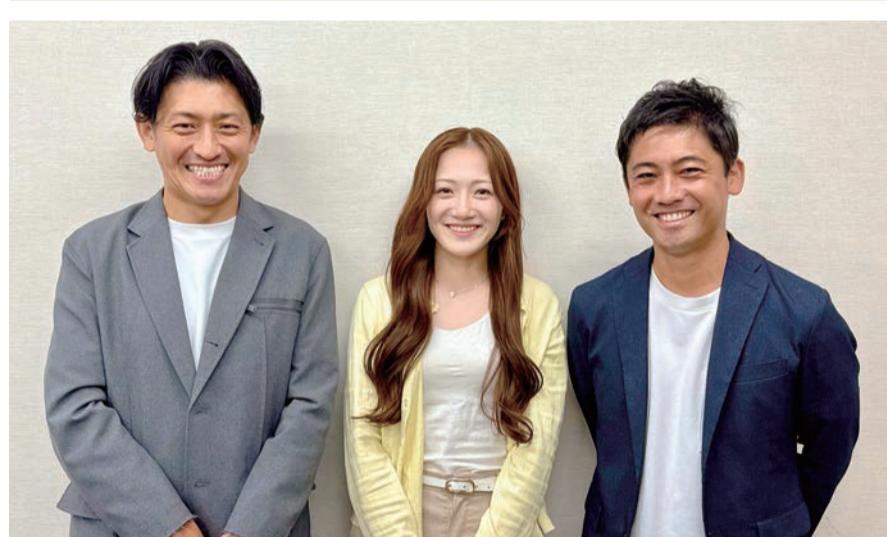
また半年に1回でも外部活動の結果資料を作つて、フロアの皆さんに感謝を伝えるといいと思います。「施設の見学は何人、そのうち採用は何人、Instagramのフォロワーはこれだけ増えた」みたいなことです。そのうえで、「いつもありがとうございます。皆さんのおかげで、このような結果が出ていました。私が自由に施設を出られるのも、Aさん、Bさんのおかげです」と感謝を伝える。結果がないと、施設にいる職員は外出理由がよくわからないからです。

場と外部での広報活動の両立について、伺いたいです。

中浜 「東京ケアアリーダーズ」として外部活動をさせていただき、また施設でリクルーターや広報活動に関わらせていただきができますのは、本当に現場の皆さんのおかげです。そして主任さんの力が、今の私を支えてくださっていると思います。いつも本当にありがとうございます！

成田 多分、成田さんは職場でも年齢の割に出世が早い方だと思うんです。ひとりで頑張つてしまふと敵がどんどんできてしまふけど、助けてもらうと仲間が増えます。「私は苦手なので、助けてください」と弱音を吐くことで、後輩たちも「苦手つて言つていいんだ」と心のハードルが下がります。

介護は専門的な教育を経なくても、すぐに仕事に就けるよい面があります。そして一般的の仕事に比べ、年代も含めて、自分と違う人が圧倒的に多い職場です。「根本的に人は違うこと」を前提にしないとしんどい仕事ですが、それを理解してしまえば、こんなに面白くて楽しい仕事はないですね？



成田 本当に！ それは間違いないですね！

成田 本当に！ それは間違いないですね！ 介護は専門的な教育を経なくて、すぐには仕事に就けるよい面があります。そして一般的の仕事に比べ、年代も含めて、自分と違う人が圧倒的に多い職場です。「根本的に人は違うこと」を前提にしないとしんどい仕事ですが、それを理解してしまえば、こんなに面白くて楽しい仕事はないですね？

を借りて言わせてください。

「東京ケアアリーダーズ」として外部活動をさせていただき、また施設でリクルーターや広報活動に関わらせていただきができますのは、本当に現場の皆さんのおかげです。そして主任さんの力が、今の私を支えてくださっていると思います。いつも本当にありがとうございます！

高齢協公式SNS更新中♪
フォロー、
よろしくお願いします



Facebook



Instagram



高齢協公式
@TokyoKoureki



高齢協会長
@koureikyo



東社協
東京都高齢者
福祉施設協議会



東京ケアリーダーズ 活動紹介

東京ケアリーダーズとは

東京都内の高齢者福祉施設・事業所(東京都高齢者福祉施設協議会 会員施設)で働く若手介護職員によるユニット。

メンバー全員が特別養護老人ホームやデイサービスセンターなどの高齢者福祉施設で働く現役の若手介護職員です。自分たちの言葉で「介護の仕事の魅力」を伝えることを目的に活動しています。



東京都高齢者福祉施設協議会
マスコットキャラクター「アクティブル」

新体制について

今年度に入り、東京ケアリーダーズではメンバーの大幅な入れ替わりがあり、新生メンバーで再スタートを切りました。今後も東京ケアリーダーズの活動目的である「介護の仕事の魅力発信」に積極的に取り組むと共に、今まで以上に東京ケアリーダーズの知識や経験を活かしていくような活動に取り組んでいきたいと思っています。



新メンバーに
聞いてみた!

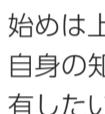
ケアリーダーズに入った理由

きっかけは、施設長からの推薦でした。初めてのことが多いですが、何事にも前向きにチャレンジしていきたいです！

今井苑 生田目さん



若手職員として介護の魅力を色々な人に発信していきたいと思ったからです。白十字ホーム 西村さん



始めは上司からのお薦めでしたが、活動内容を伺い、自身の知る介護の楽しさや魅力をより多くの方と共有したいと思い、参加させていただきました。

ひのでホーム 福田さん



自分の視点を広げることと、介護の魅力を一人でも多くの人に伝えられたらと思ったからです。

あかね苑 芝山さん

活動報告

アクティブ福祉 in 東京'25

「ケアトーク～現職介護士と話そう～」

6月13日にはアクティブ福祉 in 東京'25が開催され、東京ケアリーダーズは「ケアトーク」のブース設営という形で参加させて頂きました。若手の介護職員と気軽にトークができるというテーマの元、実際に介護の現場で働く方々と、ケアリーダーズのメンバーが交流する機会を設けることができました。他施設の現状や悩み、嬉しかった出来事などについて意見交換をすることで、刺激を多く受けることができました。ケアリーダーズは今後も、介護・福祉の現場で活躍する方々の交流の場となれるよう、活動の輪を広げて行きたいと考えております。また、今回のケアトークは40人以上の方に足を運んで頂き、過去最高の人数となりました。

写真：日本福祉教育専門学校における活動の様子



写真：アクティブ福祉 in 東京'25
東京ケアリーダーズ活動の様子



日本福祉教育専門学校訪問

先日、東京ケアリーダーズは日本福祉教育専門学校の留学生を含む生徒の方々へ現場ならではのお話をしまいました。7月と10月に行い、実際にメンバーが経験した事例をもとに利用者へ対する尊厳を意識した対応や背景から得る情報収集とケアへの繋げ方をお伝えして参りました。日々の定例会を通してケアリーダーズのメンバーと話し合い、講義では寸劇も取り入れることで、より現場のリアルをお届けできるよう工夫しました。これから私たちと同じ介護の現場に出ていく学生の方々が、少しでも就職した先で活かせる知識になればと思いを込めて挑みました。私たち自身も、今回の経験を糧に今後も介護の魅力発信に努めてまいります。

今後の展望

学生を対象に介護職と関わり福祉を身近に感じてもらう活動や、現役の介護職を対象に現場の第一線で働く同士で気軽にトークし、やりがいやモチベーションを再認識し、離職の軽減に繋がる活動を企画中です。ケアリーダーズのメンバー1人1人の魅力にスポットを当て、介護職としての憧れを抱いてもらえるような存在を目指していきます。

高齢協TOPICS

きっと見つかる! あなたのまちの「ちいきの輪」

~「つながれ ひろがれ ちいきの輪 in TOKYO」参加施設一覧~ (定期開催、11月開催分)

つながれ ひろがれ ちいきの輪 in TOKYO とは?

東京都の高齢者福祉施設がお互いに協力しながら、地域によりそのためのイベントや交流会などを、都内各地で一斉におこなうキャンペーン。この機会に是非お近くの高齢者福祉施設のイベントにご参加ください!



区市町村	主催施設・事業所名	取り組み名	取り組みの種別	開催日時
港区	洛和ヴィラ南麻布	ありすフェス	地域交流	11月2日(日) 10:00~15:00
台東区	やなか地域包括支援センター	認知症カフェ「カフェやなか」	認知症	偶数月に1回開催
台東区	特別養護老人ホーム谷中	やなかまサロン	カフェ・居場所	毎月1回、金曜日 11:00~12:45
墨田区	墨田区特別養護老人ホーム たちばなホーム	たちばなカフェ ~カフェから繋がる地域共生社会の輪~	地域交流	11月11日(火) 10:30~11:30
品川区	社会福祉法人品川総合福祉センター	ヤングケアラーサポーター養成講座	啓発講座	11月25日(火) 12:00~11月29日(土) 12:00
品川区	社会福祉法人品川総合福祉センター	しなふく食堂	カフェ・居場所	毎月1回水曜日 16:30~18:30
品川区	社会福祉法人品川総合福祉センターかえで荘	しなふく食堂コラボお弁当	地域福祉向上	毎月2回~3回 15:00~17:00
品川区	品川区中延在宅介護支援センター	喫茶せせらぎ	カフェ・居場所	毎月第3木曜日 13:00~16:00
品川区	品川区立中延在宅サービスセンター	緑の力で元気ハツラツ	介護予防・高齢者支援	11月22日(土) 13:30~15:00
大田区	社会福祉法人響会	ひびき ほっとサロン	介護予防・高齢者支援	奇数月、第3日曜日 10:30~12:00
大田区	大森老人ホーム	ホームDEランチ	介護予防・高齢者支援	毎週金曜日 12:30~13:30
世田谷区	千歳敬心苑	秋フェス	地域交流	11月16日(日) 11:00~15:00
世田谷区	特別養護老人ホーム下馬の家	弦巻の家スマホcafe	地域団体との協働	11月27日(木) 14:20~15:30
渋谷区	社会福祉法人パール	パールライフ	介護予防・高齢者支援	毎週月・水・金曜日 11:00~14:00
中野区	松が丘高齢者在宅サービスセンター	ティーサロン華	カフェ・居場所	毎月第4水曜日 11:30~13:00
豊島区	菊かおる園	認知症カフェ『そよかぜカフェかもん』	カフェ・居場所	毎月第2・第4木曜日 14:00~15:30
荒川区	特別養護老人ホーム 癒しの里 南千住	いやし食堂	カフェ・居場所	毎月第4土曜日 12:00~13:00
足立区	介護老人福祉施設ケアホーム足立	あだちご近所マルシェ	地域交流	毎月第2木曜日、隔月第4土曜日 11:30~14:30
足立区	高齢者在宅サービスセンター西新井	ボランティア交流会	地域交流	11月10日(月) 10:30~11:45 11月17日(月) 13:10~14:50 11月28日(金) 13:10~14:50
江戸川区	なぎさ和楽苑	多世代の子ども食堂「なぎさ☆キッチン」	世代間交流、居場所づくり	毎月第4土曜日 16:00~18:00
江戸川区	なぎさ和楽苑	若年性認知症の家族会カフェ(あしたばカフェ)	認知症	偶数月、第3日曜日 13:30~15:30
江戸川区	なぎさ和楽苑	若年性認知症の就労支援	認知症	毎週火・木・金曜日
江戸川区	なぎさ和楽苑	ケアラーズカフェ「よりみち」	相談・家族支援	毎週火・木曜日 11:00~15:30(祝日除く)
江戸川区	なぎさ和楽苑	地域の学びと交流の場【学び舎なぎさ】	学びの機会	毎月開催
武蔵野市	特別養護老人ホームさくらえん	さくらんち	カフェ・居場所	毎週水、金、土曜日 11:30~13:30
青梅市	特別養護老人ホーム 今井苑	青梅インター清掃	地域清掃	毎月第3木曜日 10:00~11:00
府中市	社会福祉法人多摩同胞会 緑苑	安心シニア塾	学びの機会	上半期4回 下半期4回 第3木曜日 10:00~11:30
府中市	府中市立介護予防推進センター	長いきいきフェスタ	介護予防・高齢者支援	11月1日(土) 10:00~17:00
小金井市	特別養護老人ホームつきみの園	地域の防災サロン	防災	奇数月最終週金曜日 13:30~14:30
小平市	社会福祉法人 緑友会 小川ホーム	だれでも食堂「おがわん広場」	カフェ・居場所	毎月第4日曜日 11:30~13:30
小平市	社会福祉法人 緑友会 小川ホーム	ふれあい交流イベント「おがわんフェスティバル」	地域交流	年1回 10:00~14:00
小平市	社会福祉法人 緑友会 小川ホーム	笑顔でつながるおれんじパントリー	認知症	第2日曜日 10:00~11:00
日野市	デイサービスセンター マザース多摩川苑	見守りとしっかり栄養 配食サービス	介護予防・高齢者支援	月~金曜日 10:00~11:00
東村山市	白十字ホーム	第10回八国山フリーマーケット	地域交流	11月16日(日) 12:00~15:00
東久留米市	社会福祉法人 三育ライフ	シャローム祭	地域交流	11月2日(日) 10:30~13:30
東久留米市	社会福祉法人三育ライフ シャローム東久留米	佳辰の会(かしんのかい)	カフェ・居場所	毎月第1木曜日 13:00~15:00
東久留米市	社会福祉法人三育ライフ シャローム東久留米	シャロームカフェ	カフェ・居場所	毎月第3土曜日 13:00~15:00
東久留米市	東久留米市中部地域包括支援センター	失語症当事者の会 チャレンジ	カフェ・居場所	毎月第2土曜日 13:00~15:00
東久留米市	特別養護老人ホームけんちの里	たけのこサロン	カフェ・居場所	毎週金曜日 10:00~15:00
羽村市	社会福祉法人亀鶴会 特別養護老人ホーム神明園	多世代の居場所づくりプロジェクト UI~結~ 高齢者の居場所 より処	カフェ・居場所	毎週月・水・金曜日 10:00~15:00
あきる野市	あきる野市、あきる野市地域包括支援センター、 あきる野市介護事業者連絡協議会	介護サービス普及啓発イベント「介護の日」	地域団体との協働	①11月4日(火) 13:00~11月7日(金) 12:00 ②11月8日(土) 10:00~16:00
あきる野市	あすなろみんなの家	シルバー麻雀「リーチクラブ」への協力	地域交流	毎週水曜日 12:00~16:00
瑞穂町	社会福祉法人 梅の樹会 フラワープラム	こども食堂フラワープラム	カフェ・居場所	毎月第4日曜日
瑞穂町	特別養護老人ホーム良友園	ふれんどサロン	介護予防・高齢者支援	奇数月第3火曜日 10:30~11:30

詳しくは、[高齢協 つなひろ](#) で 検索

情報・広報室 室長 水野敬生 す。介護を誇れる仕事をとして輝かせる。その使命であり、私たちの願いです。KOUREIKYO JOURNAL の使命であります。情報・広報室も、現場の声を力に、社会に届け、介護の価値を伝える架け橋となることこそ、それを寄せてています。

情報では、物価高騰により医療・介護現場の経営が厳しさを増す中、「報酬改定を待たず」に補助金を措置する」との方針が示されました。介護の現場で働く者にとって、心強い一步といえるでしょう。今号のテーマは「若き介護リーダーに聞く『私の壁の乗り越え』」。東京ケアリーダーズ代表の成田雲乃さん、そして本協議会情報・広報室アドバイザーの中浜崇之氏、杉本浩司氏による対談をお届けしました。日々の悩みや葛藤を率直に語りながら、介護の未来を自分たちの言葉で切り拓こうとする若手の姿に、改めて現場の力強さと可能性を感じます。

高市政権が発足し、所信表明演説では、物価高騰により医療・介護現場の経営が厳しさを増す中、「報酬改定を待たず」に補助金を措置する」との方針が示されました。介護の現場で働く者にとって、心強い一步といえるでしょう。

室長コラム

高市政権が発足し、所信表明演説では、物価高騰により医療・介護現場の経営が厳しさを増す中、「報酬改定を待たず」に補助金を措置する」との方針が示されました。介護の現場で働く者にとって、心強い一步といえるでしょう。